

## (仮称) 柏市子ども家庭総合支援センターに関する住民説明会 質疑応答 (2月20日開催分)

※発言内容は要約しています

- Q** グラウンドの騒音が気になります。子ども家庭総合支援センター開設後、グラウンドで大きな音を伴う運動会やレクリエーション活動などの行事が新たに行われますか？
- A** 現段階では今行われている活動以外に想定しているものではありませんが、今後、地域の方からの提案等を受けて新たにそのような行事が生じた場合は、都度近隣の方に周知等させていただきます。なお、現在の青少年センターの利用者や団体は引き続きグラウンドを使用していきます。
- Q** 施設の北側には日陰の影響が生じると思われそうですが、改めて説明会の実施等がありますか？建物の大きさなどが発表されるには時間がかかりますか？
- A** 建物の形状によって日陰の影響も変わってきます。今後、設計事業者と契約して詳細をつめていくため、まだ時間は要します。施設整備にあたっては（建物の形状等の）決定前の段階から説明する機会を設けます。
- Q** 子ども家庭総合支援センターの開設は、青少年センター敷地内で完全に決定しているのですか？
- A** 正式に決定はしているわけではありません。ただ、青少年センター敷地内への整備を推進することについては、柏市として共通認識を図ったうえ今回の説明会を行わせていただいております。
- Q** この辺には公園が少なく、子どもが安全に遊べる場所が周辺にはこのグラウンドしかないので、別の場所での開設も含めて再検討してください。
- A** 施設の開設先については、児童相談所設置の検討を始めた平成29年度から市内の多くの土地について検討を重ねてきた結果、施設規模や子ども・保護者の方の交通利便性など様々な観点を踏まえて、青少年センター敷地内を候補地としたので、ここに整備させていただければと考えています。グラウンドについては、多くの子どもたちが利用している状況は理解しているので、最大限残せるよう検討していきます。
- 意** グラウンドはこの地域の人たちに使ってもらいたいと思います。何百人、何千人に影響が出ます。他の場所に（子どもたちの遊べる場を）移せるのか疑問です。この場所を守ってもらいたいです。周りには住居もあります。グラウンドで、夜に大声で騒ぐ、野球のボールで窓ガラスが割れる等のトラブルが起きています。今回の開設を機に、グラウンド利用上の注意事項にそれらを防止するための項目を入れてください。
- Q** 整備は4年間（令和4～7年度）かける大きな事業ですが、予算はどれくらいかかるのですか？
- A** 現時点では6,000㎡程度の施設規模を想定していますが、候補地の段階でもあり、具体的整備

の諸条件については今後決めることになるため、整備費用については現段階ではお示しできません。

**Q** 今回の整備は、根戸にある千葉県の柏児童相談所が移転してくるものですか？

**A** 柏児童相談所では現在、千葉県が5市（柏市・松戸市・我孫子市・流山市・野田市）を管轄していますが、今回は柏市が独自に開設する施設であり、柏市のみの管轄となります。

**Q** 現在、青少年センターは生涯学習部が管轄していると思いますが、新施設の開設後はこども部の管轄となるのですか？

**A** 現段階で開設後の青少年センターの管轄部署は未定です。

**意** 管轄が分かるとややこしいことも生じるので、一括で管轄いただけるとありがたいです。

**Q** （説明では）18歳以上の方も相談に来る。相談の1%程度は非行の方。親御さんが駅からくる間に小中学校があり、接する機会となるリスクは考えられないのですか。警察の常駐などの説明もありましたが、住民はリスクを知りたいです。子どものいる家庭は心配です。住民がリスクを背負うこととなります。リスクの方を説明してほしいです。

**A** 児童相談所内では、子どもの一時保護に納得されない親が、大声をあげたり、子どもを連れ戻そうとしたりする場合があります。ただ、それに伴って、親が近隣の方の安全を脅かすような行動をするケース自体は滅多にない状況です。

また、一時保護所については、施設から出ていこうとする保護児童や、中には非行を行った子どももいます。ただ、虐待等で精神的に不安定な子どもを閉じ込めるようなことは子どもにとってマイナスであつたりします。したがって、一概に子どもが逃げられないような施設構造にする、強い指導をするというような対策をお話しできないところではあります。子ども一人一人にあつた対応をしていくことが必要であると考えています。

なお、近隣への安全対策については、他の児童相談所の状況も調査し、結果をお示したうえで対策を検討していきたいと考えております。

**意** （リスクが）少ないことはわかります。ですが、少ない事例が自分の身に当たれば大変なことです。我々にも家族がいます。親が怒鳴ってきたとか怖いんです。全国にいろいろな施設があると思いますので、悪い事例を、リスクを知りたいです。

**意** リスクについては一人でも大犯罪につながったら住民は震えあがります。リスクはリスクですので、住民全員にリスクを背負ってほしいという納得した結論をいただきたいです。リスクを背負うのは間違いないと思います。可能性が低いといわれても納得はできません。防御策を考えてください。

**Q** 近隣住民のリスクを考えた場合、市内に他に土地がある中でわざわざ住宅街になぜ作るのですか？

**A** 子ども家庭総合支援センターの開設にあたっては、①児童相談所を開設するのは、現在、柏市が行っている支援事業と千葉県が行っている児童相談所の機能などを一元的に実施できることが最大の強みであり、施設も現在の千葉県の施設よりも大きな規模となり、相応の土地の広さが必要であること、②発達に課題を抱えている子どもを親が連れてくる場合、自動車で来るケースが多いため、駐車場が設置でき、かつある程度バス路線も使える場所が適していること、③（児童相談所の対象が原則18歳までのため、その後の）18歳以降の若者への支援が課題である中、青少年センターという支援を繋げられる施設があることなどの点を考慮しています。

このように適切な広さ、アクセス、連携を満たせる場所は、柏市の施設や土地では他になく、青少年センター敷地内に整備させていただければと考えています。

**Q** これまでの住民説明会での質疑については、お知らせしてもらえるのか？

**A** 住民説明会の内容については、個人が特定されない形で市のHPで公表させていただきます。

《表示》

Q = 質問   A = 回答   意 = 住民意見